

教科	家庭	学年	2年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B 衣 生 活	12	○衣服の状態に応じた手入れの必要性がわかり、適切な手入れができる。 ○取扱い表示の意味を理解し、衣服の素材に適した手入れの方法を選択できる。 ○衣服の素材に合った洗剤を選び、適切な量を使用できる。 ○衣服の傷みの状況に合わせた方法で補修ができる。 ○衣服に合わせた方法でアイロンかけや収納・		・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適	・日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定している。 ・日常着の手入れについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・日常着の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、日常着の手入れについて、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	8	○布を用いて生活を豊かにするものを考える。 ○製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。 ○資源や環境に配慮した衣生活をおくるために工夫できることを考える。		・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・資源や環境に配慮し、布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・社会や環境に配慮した衣生活について考え、工夫している。	・よりよい生活の実現に向けて、布を用いた製作や衣服の選択や手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
A 食 生 活	2	調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。 おいしさや調理の関係や調理における衛生と安全を理解し実践できるようにする。 ・魚の調理		・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	・日常の1食分の調理の仕方や調理計画について問題を見いだして課題を設定している。 ・日常の1食分の調理の仕方や調理計画について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 ・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
B 住 生 活	7	○家族の生活と住空間の関わりがわかり、住居の基本的な機能について理解する。 ○家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の考え方を理解する。 ○家族の安全を考えた住空間の整え方について考え工夫できる。		・家族の生活と住空間との関わりがわかり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察を論理的に表現するなど、課題を解決する力を身につけている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向け、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
C 家 庭 生 活 と 消 費	3	○物資・サービスの特徴がわかる。 ○消費生活のしくみがわかる。 ○収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理が必要があることがわかる。 ○店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。 ○売買契約について問題発生の原因や予防方法を含め、理解する。 ○即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。 ○生活情報の収集や活用のかたを理解し、目的に合った商品を選ぶことができる。		・物資・サービスについて理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・購入方法や支払い方法の特徴がわかり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・支払い方法の特徴がわかり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・物資・サービスの購入について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしてい	・商品（物資・サービス）の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	3	○消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。 ○消費者を支えるしくみについて理解できる。 ○消費者の権利と責任について理解し、自立した消費者をめざす。 ○購入を通して消費者の行動が社会や環境に与える影響について理解する。 ○環境に配慮したライフスタイルを選択し、実践できる。 ○持続可能な生活にするために、自分たちができることを考える。		・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。	・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組